

令和6年度 こども園つみき自己評価表

令和6年度のこども園つみきの活動を総合的に判断し、次のように自己評価しました。

A：十分できている、B：できている、C：一部改善を要する、D：改善を要する

自己評価の観点	評価
1 園の保育方針・目標・計画・評価について	
① 保育所保育指針及びこども園教育要領と園の保育方針の関係を理解し、計画等を立てている。	A B C D
② 年齢別やクラスの目標は、園の保育方針や目標に基づいたものになっている。	A B C D
③ 指導計画は担当者間で話し合って立てたり、共有したりしている。	A B C D
④ 各年齢や一人ひとりの発達状況に配慮した指導計画となっている。	A B C D
⑤ 自らの保育実践を振り返り、評価し、専門性の向上や改善に努めている。	A B C D
2 保育について	
① 子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、ねらいや内容や一人ひとりの思いが達成されるよう配慮して保育を行っている。	A B C D
② 子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている。	A B C D
③ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮が出来ている。	A B C D
④ 個々の子どもの育ちに関する必要な情報を共有している。	A B C D
⑤ 保育についての話し合いをよくしている。	A B C D
⑥ 保育者自身が楽しんで保育をしている。	A B C D
⑦ それぞれの役割を把握し、適切な動きが出来ている。	A B C D
3 健康と安全について	
① 子どもの日々の健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心がけている。	A B C D
② 子どもが日々過ごすための環境が安全かつ適切な衛生状態になるよう努めている。	A B C D
③ 食物アレルギーの子どもに対し、家庭と連携しながら必要な配慮や対応に努めている。	A B C D
④ 食物アレルギーの子どもの誤食の予防対策は適切に行っている。	A B C D
⑤ 午睡時の見守りや必要なチェックを適切に行っている。	A B C D
⑥ 感染症予防の対策を理解し、行っている。	A B C D
⑦ 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している。	A B C D
⑧ 職員は施設内外の環境維持向上に努め、共通理解や体制作りに努めている。	A B C D
4 行事について	
① 行事の種類や実施回数は適切である。	A B C D
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	A B C D
5 組織・役割分担について	
① 職場内で連携が取れている。	A B C D
② 職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。	A B C D
③ 職員間で保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案がある。	A B C D
④ 研修への参加態勢の充実が図られている。	A B C D
⑤ 研修で得た内容・成果は園内に共有され、保育に活かされている。	A B C D
6 情報について	
① 子どもに関する記録や情報は、個別かつ一元的に管理されており、必要な時にすぐに見ることができる。	A B C D
② 園内で知り得た子どもや家庭の情報に対して、守秘義務は徹底出来ている。	A B C D
7 保護者支援について	
① 保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。	A B C D
② 家庭との連携を図るように努めている。	A B C D
③ 送迎時に園の保育内容や子どもの姿を伝えている。	A B C D
④ 保育参観やクラス懇談等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらうよう工夫している。	A B C D
8 開かれた園づくりについて	
① 他園や子育て関連機関との連携を図り、有効な対応に努めている。	A B C D
② 中高生の職場体験や実習生の受け入れについて、その意義や方針を理解している。	A B C D
③ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている。	A B C D
9 情報発信について	
① 園だより、クラスだより、ホームページ等で情報発信に努めている。	A B C D